

# marie claire

marieclairejapon.com

28th September, 2023  
No.177

## Beyond Luxury

ラグジュアリーのその先へ



本サービスを利用した営利目的の活動行為、  
あるいは本サービスを通じて入手した情報を  
複製、販売、出版その他  
私的利用の範囲を超えて使用する行為の  
一切を禁止します。



# Welcome to marie claire vol.177

9 月から10月にかけては世界的にコレクションのシーズン。ニューヨークを手始めに、ロンドン、ミラノ、そしてパリと2024年春夏のプレタポルテのファッションウィークが続きます。

今年には世界に先駆け、東京から2024年春夏のファッションウィークがスタートしました。正式には「Rakuten Fashion Week TOKYO」(主催:一般社団法人日本ファッションウィーク推進機構=JFWO)と呼ばれ、主会場の渋谷ヒカリエ、表参道ヒルズを中心に、8月28日から9月2日まで開催されました。

開催期間中に発表されたブランドは、フィジカル発表が35ブランド、デジタルでの発表が15ブランド、合計50ブランドで、その中には海外ブランドも含まれています。

もともとは「東京コレクション」という名称で、東京のファッションの黎明期にあたる1970年代に始まったイベントです。松田光弘さんと金子功さんなどをはじめとする有名デザイナーを輩出し、またファッションが日本の文化、産業の柱になるのではないかと期待を持たせてくれました。

全てのコレクションを見る時間的な余裕はありませんが、できるだけ見るようにした今回。特に感じたのは3つのポイントです。

まず第1は非常にレベルが高いということ。20年ぐらい前は感じなかったのですが、その技術的な部分も表現方法も以前とは比べ物にならないほどレベルが上がっているということです。特に私が感じたブランドは「HARUNOBU MURATA」と「support surface」です。

「HARUNOBU MURATA」のコレクションは東京国立博物館「法隆寺宝物館」で発表されました。テーマは「親密な日常のポートレート」。写真家Slim Aaronsがとらえた魅力的な人達をインスピレーション源に、とても軽やかでエレガントなコレクションを発表しました。また「support surface」は弊社の前にある「Otemachi One」内にあるホールでコレクションショーを発表。布に向き合いながら機能性や着心地を追求したデザインは、大人の雰囲気を醸し出した上質で品の良いコレクションで、デザイナー・研壁宣男さんが脂の乗り切った時期に入っていると感じさせました。

2番目のポイントは、外国人の観客がとて増えたことです。以前は、といっても10年以上前のことですが、海外からのジャーナリストやバイヤーに、コレクションを見に来日してもらうということがとても重要で、そのために有名ジャーナリストを招待までしていました。以前は東京のファッションウィークはパリが終わった後に予定が組まれていたため、海外のバイヤーも東京に来るまでにほとんど買い付けを終了していて、ほぼビジネスにならなかったというのが実情でした。もちろん今回来日した外国人がすべてバイヤーだとは思いません。インスタグラマーやインフルエンサーがほとんどだと思いますが、そんな方々が東京のファッションウィークに興味を持ち、わざわざ取材申し込みをして見に来てくれるのは、とてもうれしいことだと思います。デザイナーにとっても大きな刺激になると思います。また彼らのファッションも、各自が思い思いにファッションを楽しんでいることが感じられ、会場の雰囲気をとてもエキサイティングで華やかなものにしていました。



「JFW NEXT BRAND AWARD 2024」授賞式でのサカイカナコさん(左)

第3のポイントは、JFWO主催のブランド支援プログラム「JFW NEXT BRAND AWARD 2024」を「KANAKO SAKAI」が獲得したことです。このブランドのデザイナー・サカイカナコさんは、ニューヨークのパーソンズ美術学校で教授を務めていた、私の長年の友人の教え子だったのです。私もその友人とサカイさんとで食事をしたこともあり、とてもうれしく、受賞が決定した日にはニューヨークの友人に電話までしてしまいました。「KANAKO SAKAI」のコレクションはファッションウィークの初日に渋谷ヒカリエで発表されましたが「自由を纏う」というテーマのもと、ブランドの精神性、世界に対する姿勢を表現しました。

この賞はJFWOが掲げる「日本から世界に向けたデザイナーの創出」を目指し、これから世界で活躍できる可能性のある新しい才能を育成・支援していくものです。サカイさんが、この賞をきっかけにさらに大きく成長していくことを、心から祈りたいと思います。

久しぶりに多くのコレクションを見ることができた今回の東京のファッションウィーク。雑誌業界の人間からすると、まだまだ雑誌の取材が少ないと思います。これからの日本のファッション界を考えるうえで、ファッションメディアの東京でのファッションウィークへの注目度も、さらに上がってほしいと感じました。

2023年9月28日

  
田居克人  
Katsuto Tai, marie claire 編集長



「KANAKO SAKAI」



「HARUNOBU MURATA」



「support surface」

## Contents

- 7 Welcome to marie claire /
- 8 Cover Story: Ai Tominaga /
- 11 Style Picks: Arty Mode /
- 13 Style Picks: Neo Tailored /
- 14 New Perspectives /
- 18 BRUNELLO CUCINELLI /
- 24 FASHION and ART /
- 26 VACHERON CONSTANTIN /
- 28 Loro Piana /
- 29 JO MALONE LONDON /
- 30 Beauty: Autumn makeup /
- 32 DAIMARU /
- 34 ReFa /
- 35 Art: David Hockney, shop list

### cover

photo: Yoshiyuki Nagatomo  
styling: Miyuki Uesugi (sense of humour)  
hair: Jun Goto (ota office)  
make-up: Yumi Endo (eight peace)  
direction: Atsuko Kobayashi  
model: Ai Tominaga  
costume: BRUNELLO CUCINELLI

## marie claire

2023年9月28日発行 第12巻 第9号 (通巻177号)

発行人 Publisher:  
安部順一 Junichi Abe

編集長 Editor in Chief:  
田居克人 Katsuto Tai

デジタル編集長 Editor in Chief Digital:  
宮智 泉 Izumi Miyachi

アートディレクター Art Director:  
木村裕治 Yuji Kimura

ビジネス スペシャリスト Business Specialist:  
斉賀明宏 Akihiro Saiga

編集部 Editorial Team:  
大林理子 Riko Obayashi  
高波麻奈美 Manami Takanami  
マルチンバヤル ホストツェツェグ  
Malchinbayer Khostsetseg  
岩崎芽衣 Mei Iwasaki

パリ特派員 Paris Correspondent:  
須山佳子 Keiko Suyama

デザイン Design:  
木村裕治 Yuji Kimura  
佐藤 幹 Miki Sato

発行 Publication:  
読売新聞東京本社  
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1  
tel: 03-3216-8815  
THE YOMIURI SHIMBUN

印刷 Printing:  
共同印刷  
KYODO PRINTING CO.,LTD.

MARIE CLAIRE INTERNATIONAL

Executive director:  
Jean de Boisdeffre  
Deputy director:  
Félix Droissart  
Deputy director (marketing and special operations):  
Nicia Rodwell  
International editorial director:  
Séverine Harzo  
International fashion and beauty chief editor:  
Sylvie Halic  
International commercial director:  
Elodie Bretaudeau Fonteilles  
International deputy commercial director:  
Elisabeth Barbier  
Syndication director:  
Thierry Lamarre

©MARIE CLAIRE ALBUM 2023  
©THE YOMIURI SHIMBUN 2023  
本誌掲載の記事・写真、イラストの無断転載を禁じます。  
※本誌に掲載されている商品の価格は特記されている場合をのぞき、すべて税込みです。



# Ai Tominaga

## Cover Story

photos: Yoshiyuki Nagatomo  
styling: Miyuki Uesugi (sense of humour)  
hair: Jun Goto (ota office)  
make-up: Yumi Endo (eight peace)  
direction: Atsuko Kobayashi  
model: Ai Tominaga  
interview & text: Izumi Miyachi

## あらゆる可能性にしなやかに挑戦。進化する富永愛 Beyond Luxury

世界を舞台に活躍を続けるトップモデルの富永愛。今年7月、12年ぶりにパリ・オートクチュールコレクションのランウェイを歩き、注目を集めた。さらに、モデルのセカンドキャリアを支援する会社を設立した。モデルという枠にとらわれることなく活動の場を広げ、歳を重ねることにあらゆる垣根を飛び越える。さまざまな可能性に挑戦する姿は、男女や年齢を問わず多くの人を魅了している。富永を突き動かすものは何なのか。心のうちを聞いた。

パリ・オートクチュールコレクション初日の7月3日、2023-24年秋冬の作品を披露する「スキヤパレリ」のショーが開催された。富永は巨大な甲冑のようなドレス姿でランウェイに登場。客席のゲストは一斉にスマホを掲げ、その様子を撮影した。ドレスの重さはなんと30キロ。しかも足元はピンヒールだ。「フィッティングの時には、このドレスを4、5人で抱えて持ってきました。着た瞬間にずっしり重い。35キロのデッドリフト(ウェイトトレーニングの一種)で鍛えていなかったら、このドレスを着てピンヒールで階段を上るなんて無理だったでしょう。日頃のトレーニングのたまものです」

オートクチュールもブレタポルテもあるパリのファッションウィークは世界のモードの頂点であり、富永にとっても特別な場所だ。「オートクチュールは緊張感も高揚感も違う。やりがいがあります。そのランウェイを歩くことは、自分がモデルなんだと言える証し」。そしてこう付け加えた。「20年前だったら、アジア人で、しかもこの年齢でランウェイを歩いた人はいない。多様性の時代だからこそ、そこには大きな意味があると思います」

15歳でモデルになり、17歳で海外デビューを果たしたが、自分自身をモデルとしてどう見せるかだけでなく、モデルという仕事のあり方も考え続けてきた。

そう思うようになったきっかけは、海外の仕事場で目にした光景だ。若ければ若いほどいいという価値観が根強く、13歳でモデルをしている子もいた。はやり廃りはしょうがない。売れなければ消えていくのも致し方ない。そして、年齢を重ねることに実績がある人が消えていく。そうした



状況で、消費されるだけのモデルのキャリアや人生に疑問を抱くようになったという。

何らかの形でモデル以外にも活動できる道筋を作っていく支援ができないものか。漠然と考え始めたのは5、6年前。そして新型コロナウイルスが猛威を振るっていたまっただ中、思いついたのが、事務所という形だった。

今年7月、「Crossover(クロスオーバー)」という会社を設立。モデルのセカンドキャリアを支援するのが目的で、人材のマッチングやトレーニングなども行う予定だ。

「この年齢でランウェイに立つことの意味は大きい。もちろん若いことは素晴らしい。エネルギーもあり可能性も無限大だから。でもそうではないものを否定も排除

もする必要はない。(事務所は)私が今、こういう立場にいるからこそできることなんです」

富永の活動は社会貢献やチャリティーにまで及ぶ。世界の妊産婦と女性の健康を守るための活動をしている国際協力NGOジョイセフのアンバサダーを12年間務めている。現地の女性たちの置かれた状況を伝え、支援を呼びかけるのが仕事だ。今年は8月にアフリカのウガンダとザンビアへ視察に行った。

「海外では周りにいる成功した人たちが必ずと言っていいほど、チャリティーに参加している。成功は、周囲の人に支えられてのもの。自分でも何かしなければと思っている時に、ジョイセフに出会いました」

社会貢献も含め、常に新たな分野に挑戦し、自らの世界を広げている。今年1月から放送されたNHKのドラマ「大奥」そのひとつで、徳川吉宗を演じた。「プレッシャーは大きく、本当にできるだろうかと不安ばかりだった。でも、得たものは大きいし、挑戦した自分の生き方に意義を感じます」

インタビューの中で、何度か口にした言葉がある。「いい具合の年齢になってきたんじゃないか」。8月に41歳になった。「私の生き方を見て、『こういう生き方もありなんだ』と感じてもらえたら、ベストです。押しつけがましくなりたくないし」

使命感は強い。でも義務感を背負ってかたすぎるのも好まない。バランスを保つためにも、モデルの仕事があるのだという。

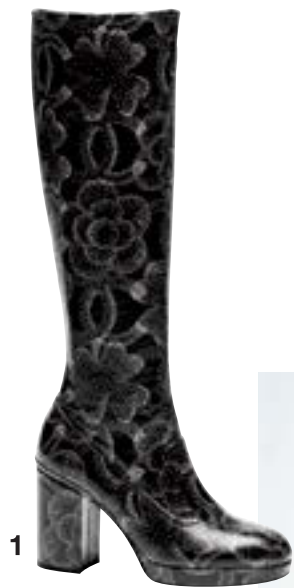
「やっぱりモデルという仕事が好きです。モデルは表現者だから、デザイナーの世界観の一部になれる。一つとして同じものがないし、ショーは1回限り。二度とないその瞬間に、100%以上の力を出す。デザイナーが服に魂を込めて、モデルが命を吹き込む。表現に限りがないんです」

垣根を越えるしなやかさと、あらゆる可能性に挑む力強さを内包しながら進化する。それが富永愛の生き方だ。

聞き手: マリ・クレールデジタル編集長 宮智泉



〈Cover, P9〉ハンドメイドで一つ一つ編み上げる。職人技術の結晶である「オペラニット」。まさに「作品」と呼ぶべき圧倒的な存在感に魅せられる。タートルネック ニット¥1,685,200 チョーカー¥421,300 (P8) 気品溢れるベージュカラーのトーンオン・トーン。スパンコールのきらめきとフリジが華やかなスカートで印象的に仕上げた。ジャケット¥994,400 [スーツ価格] スカート¥1,373,900 ピアス¥311,300 (すべてブルネロ クチネリ/ブルネロ クチネリジャパン)



1



2



3



**Marni** チェックとドットを組み合わせた柄がオペラのようなニットのセットアップ。全身モトーンでミニマルに仕上げた。ジャケット¥902,000、トップス¥121,000、スカート¥249,700、靴¥137,500(すべてマルニ/マルニ ジャパン クライアントサービス)



**Nina Ricci** アーカイブのシンボルである3人の女神や鳩などをドイツ人アーティストジェニン・プリントが演劇的かつシュールに描いた。ビッグリボンのブラウスで視線を独占。ブラウス¥203,500、その他【参考商品】(すべてニナリッチ/イザ)



**Rabanne** 画家 サルバドール・ダリに着想を得た今季は大胆に絵画作品をプリントしたドレスが登場。美しいドレープで代表作「瞑想するバラ」がシュールレアリスム感アップ。ドレス¥309,850(ラバンヌ/エドストローム オフィス)



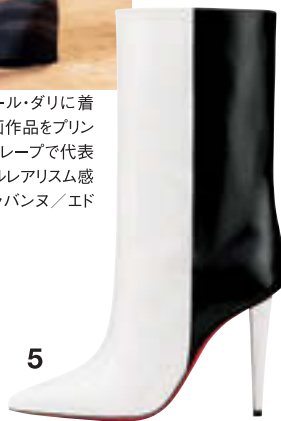
**Louis Vuitton** 吹奏楽器を刺繍したニットは美しい音色が聞こえてきそうな立体感。フレンチタッチなトリコロールカラーもアーティ。ニット¥1,237,500、パンツ¥616,000、靴¥290,400(すべてルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトン クライアントサービス)



**Dior** 印象派絵画のようなタッチのスズランがフレアシルエットのロングスカートに咲き誇る。シックなブラックにマルチカラーの花が映える。シャツ¥320,000、スカート¥1,750,000、靴¥410,000(すべてディオール/クリスチャン ディオール)



9



10



11



13

# Arty Mode

アーティなデザインで視線をキャッチ!

Style Picks  
realization: Maki Kimura

アートとの関係性がますます深まるファッションシーン。今季はアーティストに着想を受けたデザインやアーティな気分を誘う柄、ディテールのアイテムが豊富にラインナップ。

1.Chanel アイコンのカメラやダブルCを点描画タッチで仕上げたアーティなロングブーツ。靴 [H9.9] ¥451,000(シャネル/シャネル カスタマーケア) 2.Chloé 『エステル記』を描いた色鮮やかな刺繍のパッチワークが工芸品のよう。バッグ [W44xH29xD14] ¥1,150,600(クロエ/クロエ カスタマーリレーションズ) 3.Loewe 紙吹雪のようなマルチカラーのボディとステイレットヒールがまさにアート。靴 [H9] ¥281,600(ロエベ/ロエベ ジャパン クライアントサービス) 4.Moschino ダリの名作「記憶の固執」で描かれた溶ける時計から着想を受け、歪んだヘムラインに投影。トップス¥183,700、スカート¥134,200(モスキーノ/ウールン商会) 5.Christian Louboutin モトーンの直線デザインが抽象絵画のよう。靴 [H10] ¥233,200(クリスチャン ルブタン/クリスチャン ルブタン ジャパン) 6.Plan C デザイナーの娘が側転している様子をカラフルなプリントで表現した遊び心溢れるデザイン。スウェット¥71,500(プラン シー/ブルーベル・ジャパン) 7.Delvaux ルネ・マグリットの作品にインスパイアされた"Amour"の文字をオン。バッグ [W24xH19xD12] ¥1,117,600(デルヴォー/デルヴォー・ジャパン)



**Prada** 大きめショルダーや直線的なラインがメンズライク。ワックス仕上げでユーズド感をプラス。ジャケット¥803,000、ニット¥220,000、スカート¥770,000、靴[参考商品] [すべて予定価格] (すべてプラダ/プラダ クライアントサービス)



**Balenciaga** パンツのディテールをジャケットのデザインに落とし込んだ脱構築的な一枚。ジャケット¥620,400、スカート¥308,000、靴¥270,600 (すべてバレンシアガ/バレンシアガ クライアントサービス)



**Saint Laurent** ビッグショルダーで新時代のパワーウーマンを表現。ジャケット¥517,000、トップス¥264,000 [参考価格]、スカート¥264,000 [参考価格]、靴¥165,000 [参考価格] (すべてサンローラン バイ アンソニー・ヴァカレロ/サンローラン クライアントサービス)



**Jil Sander** コンパクトなラベルやドロップショルダーの効いたボクシーなシルエットがモダン。ジャケット¥457,600、トップス¥181,500、パンツ¥195,800、靴[参考商品] (すべてジル サンダー/ジル サンダー バイ ルーシー アンド ルーク・メイヤー)



# Neo Tailored

## パワフルに進化! テーラード新時代 Style Picks

Photo: Asa Sato(2) realization: Maki Kimura

テーラードスタイルを再解釈したルックが席卷した今季。パワーショルダーやオーバーサイズなどモダンに力強く進化したシルエットでパワーを与えてくれる新時代のジャケットをチェック!

1. **Gucci** ビッグショルダーが効いた旬顔な一枚。ダークキャメルにゴールドボタンが映える。ジャケット¥539,000 (グッチ/グッチ クライアントサービス) 2. **Valentino** 光沢のあるラベルなどタキシードライクなエッセンスが目を引く。タイトアップでキメて。ジャケット¥539,000 (ヴァレンティノ/ヴァレンティノ インフォメーションデスク) 3. **Givenchy** プリーツのウエストマークなど着物からインスパイアされたシルエットがユニーク。ジャケット¥374,000 (ジバンシィ/ジバンシィ ジャパン) 4. **Tod's** すっきりとしたネックラインがエレガントなノーカラージャケット。立体的なレザーボタンがほどよいアクセント。ジャケット¥256,300 (トッズ/トッズ・ジャパン) 5. **The Row** 上質なカシミアにピンストライプがハンサム顔。Vネック、ワイドショルダー、3ボタンが絶妙バランス。ジャケット¥910,800 (ザ・ロウ/ザ・ロウ・ジャパン) 6. **Stella McCartney** クラシックなプリンス・オブ・ウェールズ チェックをジンジャートーンでアップデート。ジャケット¥274,000 (ステラ マッカートニー/ステラ マッカートニー カスタマーサービス)

大胆に描かれた  
グラフィカルなチェック

(左から)シャツ¥264,000 スカーフ¥125,400  
[ともに予定価格] パンツ¥319,000[参考価格]  
(すべてバーバリー / バーバリー・ジャパン) / ドレス  
¥349,800[参考価格] (マルニ / マルニ ジャパン  
クライアントサービス) / ジャケット スカート [ともに  
参考商品] (Antonio Marras)

天祥座 9月23日〜10月22日 ★ 気づく時、運も実力のうちとは言いますが、自分1人の力というよりも、様々な支えがあつての今の自分。そして恵まれた運の流れに気づきます。チャンスをつかむため、今、行動します。



# New Perspectives

## 新たな視点で選ぶ、この秋のトレンド

普通のファッションをモダンにデフォルメした新しいスタイルが目を惹く今年の秋冬シーズン。  
ニューバランスで着るテーラードスタイルから、アートを思わせる柄、色まで見逃せないトレンドをピックアップ!

photos: Enzo Tonati  
realization: Anna Quérouil  
styling assistant: Gabriela Cambero  
models: Izzy Wild (Marilyn Agency), Anne-Brune Bonal (The Claw Models), Anais Lunch (IMG Models),  
Naomi De Monès (Select Paris), Inès Jamjama (Women Management)  
casting: Arthur Méjean  
hair: Leslie Thibaud (Airport Agency) assistant: Constance  
make-up: Tiina Roivainen (Airport Agency) assistant: Flavi  
Production: Hélène Mazières



### ビッグシルエットを纏った 新感覚テーラード

(左から)シャツ[ベルト付き]¥204,600 スカート¥116,600  
(ともにトッズ / トッズ・ジャパン) / ジャケット¥473,000 スカ  
ート¥242,000 タンクトップ¥330,000[参考価格] シュ  
ーズ¥170,500[参考価格] (すべてサンローラン バイ アンソ  
ニー・ヴァカレロ / サンローラン クライアントサービス) / コート  
¥627,000 ニット¥220,000 スカート¥1,265,000 シ  
ューズ¥198,000[すべて予定価格] (すべてブラダ / ブラダ  
クライアントサービス) / ジャケット¥438,900 スカート  
¥114,400 (ともにヴェルサーチェ / ヴェルサーチェ ジャパン)  
シューズ¥170,500[参考価格] (サンローラン バイ アンソ  
ニー・ヴァカレロ / サンローラン クライアントサービス) / ジャケッ  
ト¥203,500 スカート¥115,500 (ともにドリス ヴァン ノッテ  
ン) シューズ¥170,500[参考価格] (サンローラン バイ  
アンソニー・ヴァカレロ / サンローラン クライアントサービス)

躍動する時代を映す  
パワー・レッド

〈左から時計回りに〉コート ¥715,000 [予定価格]  
 トップス [参考商品] (ともにドルチェ&ガッバーナ / ドル  
 チェ&ガッバーナ ジャパン) / ドレス [参考商品]  
 (Avellano) イヤリング シューズ [ともに参考商品]  
 (ともにAquazzura) / ドレス [参考商品] (Dundas) / フ  
 ェイクファーコート ¥385,000 [参考価格] (エムエスジー  
 エム / アイ) シューズ [参考商品] (ドルチェ&ガッバ  
 ーナ / ドルチェ&ガッバーナ ジャパン) / ドレス [参考商  
 品] (Sara Battaglia) シューズ [参考商品] (Kazar)



アートな表情で魅せる  
ブラック&ホワイト

〈左から〉ドレス シューズ [ともに参考商品] (と  
 もにニナリッチ / イザ) / ドレス [参考商品] レギ  
 ンス ¥62,700 (ともにロンシャン / ロンシャン・ジャ  
 パン) シューズ [参考商品] (セルジオ ロッシ /  
 セルジオ ロッシ カスタマーサービス) / ジャケット  
 [カメラア付き] ¥3,830,200 パンツ [カメラア付  
 き] ¥1,512,500 (ともにシャネル / シャネル カス  
 タマーケア)





(右ページ)  
ユニフォームライクな  
コートスタイルに挑戦

メンズのフォーマルジャケットからインスパイアされた、ダブルブレスト仕立てによるピークドラベルのショートコートは、多様なオケージョンやスタイリングに活躍してくれるエッセンシャルワードローブ。職人技術によりカシミアの2枚の布地を重ね合わせた暖かさど包容力も格別。コート¥1,153,900 カーディガン¥309,100 ネクタイ付きシャツ¥363,000 パンツ¥327,800(すべてブルネロ クチネリ /ブルネロ クチネリ ジャパン)

(左ページ)  
極上のふわふわテクスチャーを  
スポーティに楽しむ

柔らかくふんわりしたカシミアのシアリング&ニットのコンビネーションブルゾン。フード付きでスポーティなデザインながら、シアリングの華やかなボリュームで、モード感もキープしてくれる。2タックパンツでマニッシュにコーディネートして。ブルゾン¥1,795,200 ポロシャツ¥437,800 パンツ¥247,500 ピアス¥311,300 パンプス¥156,200 タンクトップ、ベルト [ともに参考商品] (すべてブルネロ クチネリ /ブルネロ クチネリ ジャパン)

上 質なカシミアやバージンウールを贅沢に使用した、  
ラグジュアリーなアウターで最高のウィンター

ホリデーを過ごすなら、「ブルネロ クチネリ」の  
リュクスなワードローブが適役。

英国のマナーハウスや  
エフォートレスなムードを想像させる、  
マニッシュなコートやブルズンを、  
富永愛がハンサムに着こなす。



BRUNELLO CUCINELLI

「ブルネロ クチネリ」が奏でる  
ラグジュアリーの旋律

photos: Yoshiyuki Nagatomo  
styling: Miyuki Uesugi (sense of humour)  
hair: Jun Goto (ota office)  
make-up: Yumi Endo (eight peace)  
realization: Atsuko Kobayashi  
model: Ai Tominaga

上品なカラーリングが導く  
エフォートレスなムード

ピュアウール製のフランネル生地を使用した  
メンズライクな表情のダウンジャケット。スパ  
ンコールをちりばめたレース編みのニットとス  
トーンウォッシュのデニムパンツは、ライトグレ  
ーからベージュのグラデーションでまとめ、シッ  
クなアウトドアフィーリングを披露したい。ダウ  
ンジャケット¥878,900 セーター¥374,00  
0 中に着たシャツ¥201,300 パンツ¥1  
73,800 ベルト¥192,500(すべてブルネ  
ロ クチネリ/ブルネロ クチネリ ジャパン)



タイムレスなコートは  
きらめくウィットと共に

たっぷりとした量感のラップコートは、カシミヤ  
の薄い生地を2枚重ねて使用し、ハンドフィ  
ニッシュによる贅沢な仕立て。上質なカシミ  
アならではの光沢とドレープを存分に楽しみ  
たい。テラード襟からのぞくVゾーンのコ  
ーディネートは、モニレ装飾の襟がきらめくボ  
ロシャツで洗練された遊び心をON。コート¥  
1,630,200 ボロシャツ¥256,300 ター  
トルネック¥157,300 ネックレス¥181,50  
0(すべてブルネロ クチネリ/ブルネロ クチ  
ネリ ジャパン)

## “クワイエット ラグジュアリー”をテーマに ポップアップイベントを開催

「ブルネロ クチネリ」は、“Sottobosco - クワイエット ラグジュアリー”をテーマにポップアップイベントを行う。静かさの中でふつふつと湧き上がるようなエネルギーを感じさせる森をイメージし、(秋・AUTUNNO)を表現する温かみのあるナチュラルカラーを中心とした特別なコレクションを紹介。カシミアとバージンウールの立体的で温かみのある素材感が、心までやさしく包み込むアウターウェアやバッグなど、イベント限定商品、先行商品が登場する。また、3月にイタリアでローンチされたブランド初のフレグランスを、2024年1月予定のアジア圏での発売に先駆けて先行発売。この機会をお見逃しなく。

### BRUNELLO CUCINELLI POP UP EVENT

10月4日(水)～10日(火) 伊勢丹新宿店 本館 1F ザ・ステージ  
10月18日(水)～24日(火) 阪急うめだ本店 1F コトコトステージ 11  
10月18日(水)～24日(火) 銀座三越 本館 1F ザ・ステージ  
10月25日(水)～31日(火) 日本橋三越本店 本館 1F ステージ  
11月22日(水)～28日(火) 岩田屋本店 本館 1F  
KIRAMEKI BOARD

\*今後の状況により開催日程に変更が生じる場合がございます



〈右ページ〉

## マニッシュmeetsフェミニンの スタイリッシュネイビー

バージンウール×カシミアのハンドフィニッシュコートは、オーセンティックなスタイルを選んで長く愛用したい。ワントーンで揃えたノーブルなネイビーの着こなしに、スパンコールきらめくエンブroidリーのニットベストや、フリーシーなバッグなど、グラマラスなアクセントを利かせて。コート¥792,000 ニットベスト¥622,600 ブラウス¥311,300 パンツ¥347,600 バッグ¥308,000 [ポップアップ先行商品] ヘルト [参考商品] (すべてブルネロ クチネリ / ブルネロ クチネリ ジャパン)

〈左ページ〉

## 機能性とラグジュアリーを叶える 3シーズンの相棒

カシミアニットのブルゾンと、サーモア®フィリングのフーディーダウンベストがレイヤードされた軽い着心地のショートアウターは、単品使いもできる3WAY仕様で、着まわし力の高いワードローブ。モヘア&ウール&カシミアのストライプニットとホワイトデニムのスカートで、冬のマリンテイストを楽しんでみたい。ブルゾン¥1,056,000 タートルネック¥256,300 スカート¥236,500 ヘルト [参考商品] (すべてブルネロ クチネリ / ブルネロ クチネリ ジャパン)





## Bourse de Commerce

### ブルス・ドゥ・コムルス

#### 「ピノー・コレクション」擁する、パリの中心地のアート宮殿

2021年5月、パリに開業した「ブルス・ドゥ・コムルス」は、「グッチ」や「サンローラン」「バレンシアガ」を擁する「ケリング」の代表フランソワピノー氏の財団美術館。アートコレクターとして知られ、美術館の設立を長年夢に掲げてきたピノー氏のコレクションは、世界のアーティスト

350人の作品10000点余りにも及び、絵画、彫刻、写真、インスタレーション、ビデオ、音声作品、パフォーマンスなどジャンルも多岐にわたる。柿落としては所蔵するウルス・フィッシャーやピーター・ユイグら35のアーティストを紹介した。また、通称「ピノー・コレクション」とも呼ば

れる同施設は、建築家の安藤忠雄が18世紀には穀物市場だったという歴史的建築物を改修し、美しい「宮殿」へと蘇らせたパリの新名所でもある。来年にかけて、現代美術家のマイク・ケリーをはじめ、4人のアメリカ人アーティストにスポットを当てた新展示がスタートしている。

2005年に初めて紹介して以来3度目の開催となるロン・ミュエクの個展を開催中。フランスでは初公開となるインスタレーション「MASS」や新作彫刻も披露。11月5日まで。



## Fondazione Prada

### プラダ財団

#### 映画、文学、テクノロジー、現代アートの枠を広げる知的研究の場

1993年にアートとカルチャーにおける知的研究の場として設立され、95年に現名称へと改称。本社のあったミラノ南部のラルゴ・イサルコに「プラダ財団」の拠点を設けたのは、2015年のこと。レム・コールハース率いる建築事務所OMAが手がけたポストインダストリアルを象徴する7つの建築からなる複合施設で、18年には高さ60メートルのTorreが新設された。財団運営の礎には「文化施設とは何のためにあるのか?」という問いが存在する。なかでも、映画監督アレハンドロ・ゴンサレス・イニャリトゥと発表した没入型VRインスタレー

ション「CARNE y ARENA」に代表される映画やテクノロジーとアートの関係性は長年、探究を続けているテーマのひとつ。現代アートにとどまらず音楽や映画、文学、時には脳科学といった分野にまで概念を広げる姿勢に個性が窺える。

プラダ財団  
住所: LARGO ISARCO, 2 20139 MILANO  
開館時間: 11時~19時  
定休日: 火曜日  
https://www.fondazioneprada.org/  
servizio-visitatori-en/?lang=en (英語サイト)



Fondazione Prada nuova sede di Milano Progetto architettonico di OMA Foto: Bas Princen 2015 Courtesy Fondazione Prada



©Luc Boegly

## Fondation Cartier pour l'art contemporain

### カルティエ現代美術館

#### 芸術との出会いと発見を生む、ブランド財団の先駆け

1984年にフランス初の「現代美術推進」を目指す私営財団として設立。ラスパイク大通りに面し、「ガラスの魔術師」と称される建築家ジャン・ヌーヴェルによる、光降り注ぐ箱型の建築が目印だ。当初はパリ郊外に新進気鋭のアーティストたちに作品作りの場を提供したことからその歴史をスタートさせた同財団。その精神は、アーティストとの対話から生まれる注文製作や、スペースをアーティストに白紙委任するなど、「芸術との出会いと発見の生きた場」を目指す運営手法に受け継がれる。その功績が認められ、2009年にはフランス文化省より芸術文化勲章の最高位「コマンドゥ

ール」が授与された。過去約40年の活動を通して、50カ国500人のアーティストと生み出してきた2000点以上の作品をパーマネントコレクションとして収蔵。これらのコレクションを各国の主要文化施設で紹介する展覧会も行っており、国立新美術館に巡回したダミアン・ハーストの大規模個展もそれに当たる。

カルティエ現代美術館  
住所: 261 Bd Raspail, 75014 Paris  
開館時間: 11時~20時(火曜日は22時まで)  
定休日: 月曜日  
https://www.fondationcartier.com/en/ (英語サイト)



〈上〉今秋のプログラムのメイン、マイク・ケリーの回顧展「Ghost and Spirit」はテート・モダンをはじめドイツやフィンランドの美術館と共催。会期は10月13日から2024年2月19日まで。Mike Kelley, Perspectives, performance at Los Angeles Contemporary Exhibitions (LACE), 1975. ©Mike Kelley Foundation for the Arts. All rights reserved.

〈右〉アメリカの女流画家リー・ロザノの代表作13点を展示する個展「Strike」を2024年1月22日まで開催中。イタリア・トリノのアニェッリ絵画館の協力を得てフランス初展示となる。Lee Lozano, No title, (Toilet Lid), 1962-1963, Pinaut Collection, ©The Estate of Lee Lozano, courtesy Hauser & Wirth.



ブルス・ドゥ・コムルス  
住所: 2 rue de Viarmes, 75001 Paris  
開館時間: 11時~19時  
定休日: 火曜日  
https://www.pinautcollection.com/en/  
boursedecommerce/ribenyu (英語サイト)

# FASHION and ART

## ラグジュアリーブランドの礎となるアート、その拠点を巡る

アーティスト的な感性やビジョンを掲げるラグジュアリーブランドにとって、今、現代アートは切り離せない存在となっている。その関係性を象徴するアート財団の存在にクローズアップ。

realization: Mio Koumura

ラグジュアリーブランドとアートの深い関係は、今に始まったことではない。それでもコロナ以降の世界的な現代アートへの関心の高まりを受け、その関係がより密接に感じられる機会が増えてはいないだろうか。毎シーズン発表されるコレクションの着想源やコラボレーションはもちろん、

例えば近年では国内のアートイベントや展覧会へのサポートでも、ラグジュアリーブランドの存在が目立っている。昨年10周年を迎えた「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭」には「シャネル」「ディオール」、新設した「KYOTOPHONIE」には「ボッテガ・ヴェネタ」などが名を連ね、国立新美術館は「サンローラン」と

現代美術家・蔡國強(ツァイ・グオチャン/さい・こくきょう)の展覧会を共催した。また、「ロエベ」のようにプライズ開催と展示を行うブランドも存在する。こうした文化活動は鑑賞や体験を通して共感性やロイヤリティを高め、ブランドの価値創造の一翼を担うものだ。そんなファッションや宝飾とアートの境界線

が重なり合う今、改めて知っておきたいのが、ブランドが設立したアート財団の存在だ。バイオニア的な存在である「カルティエ」から「ピノー・コレクション」まで、芸術施設を運営するブランドのビジョンや目的とは何か? 2023年秋に向けた展覧会の最新情報とともに、5つの施設を巡ってみたい。



© Iwan Baan Fondation Louis Vuitton, 2014

## Fondation Louis Vuitton

### フォンダシオン ルイ・ヴィトン

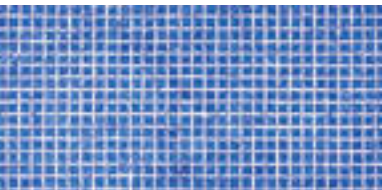
#### 森林に浮かぶ、刷新し続けるアートの帆船

2024年に設立10周年を迎える「フォンダシオン ルイ・ヴィトン」。建築家フランク・ゲーリーが設計した「壮麗な帆船」は、パリの現代アートを象徴する存在としても有名だ。自然との調和を前提としたHQE®(高環境品質)を取得した建物であることを聞くと、ブローニュの森に浮

かぶ建物に必然性を感じる。同施設を「幅広い人々との対話の扉を開き、アーティストや知識人に議論や考察の場を提供する新しいスペース」と定義する「LVMH」の会長兼CEOであるベルナール・アルノー氏。展覧会プログラムは、メディテーター・ポップ・表現者・音楽/



「フォンダシオン ルイ・ヴィトン」では、マーク・ロスコのキャリアを全115点の作品とともに辿る「Mark Rothko」を開催する。会期は10月18日から2024年の4月2日。No.14,1960 San Francisco Museum of Modern Art Helen Crocker Russell Fund Purchase ©1998 Kate Rothko Prizel & Christopher Rothko - Adagio, Paris, 2023



「エスパス ルイ・ヴィトン大阪」ではシモン・アンタイの回顧展「Folding」を9月28日から2024年2月4日まで開催する。フォンダシオン所蔵の1960年代初頭から1980年代の作品を展示。TABULA, MEUN 1975年 ©Archives Simon Hantai, Adagio, Paris 2023 ©Prisma / Louis Boujac

「エスパス ルイ・ヴィトン東京」ではフォンダシオン所蔵のケリス・ウィン・エヴァンス作品を展示する「L'espace」が開催中。2024年1月8日まで。"LETTRE À HERMANN SCHERCHEN" FROM "GRAVESANER BLÄTTER 6" FROM JANNIS XENAKIS TO HERMANN SCHERCHEN (1956) Courtesy of the artist and Fondation Louis Vuitton, Paris © Jérémie Souteyrat / Louis Vuitton

音の4つの感覚的な線引きで区分され、絶えず刷新されているという。年に2回の企画展に加え、ミュンヘン、ヴェネツィア、北京、ソウル、東京と大阪に設けられた「エスパス ルイ・ヴィトン」のキュレートを、パリ市立近代美術館の元館長サズヌ・バジェが担当している。

フォンダシオン ルイ・ヴィトン  
住所: 8 Av. du Mahatma Gandhi, 75116 Paris  
開館時間: 12時~19時  
定休日: 火曜日  
https://www.fondationlouisvuitton.fr/en (英語サイト)  
https://www.espacelouisvuittontokyo.com



©Nacssa & Partners Inc

## Ginza Maison Hermès Le Forum

### 銀座メゾンエルメス フォーラム

#### アーティストとともに創造するアート・ギャラリー

エルメス財団は、2008年に非営利団体としてパリで発足。その活動範囲は、芸術分野の新しい創造や技術、スキルの伝承、環境保護、社会的連帯の促進を目指す「創造」「伝承(継承)」「保護」「連帯」の4軸に基づいた10のプログラムで構成され、各国で現地のクリエイターや職人、学生、市民団体のメンバーとともに活動を深めている。「創造」を担うプログラムの一つである「ギャラリーでの展覧会」は、世界4カ所(銀座、ブリュッセル、ソウル、サンルイ)を拠点とし、コンテンポラリーアートを中心に、各国のキュレーターが独自のプログラムを展開している。レンゾ・ピアノ設計のガ

ラスブロックに囲まれた吹き抜けが開放的な「銀座メゾンエルメス フォーラム」では、今秋2つの展覧会にわたってエコロジーについて考察する「エコロジー: 循環をめぐるダイアログ」を開催。ダイアログ1として、京都在住の崔在銀(チェ・ジェウン)による展覧会「新たな生」が10月14日からスタートする。

銀座メゾンエルメス フォーラム  
住所: 東京都中央区銀座5-4-1 8・9階  
TEL: 03-3569-3300  
開館時間: 10時~19時  
https://www.hermes.com/jp/ja/content/maison-ginza/

# VACHERON CONSTANTIN

「ヴァシュロン・コンスタンタン」の「One of Not Many」キャンペーン  
新しい顔は芸術家のザリア・フォーマン



「フェルスフェアラ、アイスランド」と名付けられた作品。その中でも作品no.3(右)は、ザリアが「ヴァシュロン・コンスタンタン」のために特別に作成したもの。粉雪の舞う氷河の複雑なディテール、水面に映る氷の青みを帯びた反射光、泡立つ波など、彼女は道具を一切使わず、指先または手のひらで柔らかいパステルカラーの顔料をこじませ、表現していく



## Interview 残された氷河の中に生き続ける歴史のプリズムを通して、 未来について考えてもらいたい——ザリア・フォーマン

「ヴァシュロン・コンスタンタン」は、価値や技能の伝承への取り組みを大切にしています。この哲学は、あなた自身の感性や芸術的アプローチにも通じるものですか？

もちろんです。感情を掻き立て、自然界への立証をし、細部へのこだわりと美しさへの配慮、これらは「ヴァシュロン・コンスタンタン」を私が賞讃する理由です。このメゾン、そして私自身の仕事においても、時間は重要な要素です。氷河が大きくなるための莫大な時間、氷山の端から差しはじめる太陽の光を感じる瞬間、それを写真に取る一瞬、作品を細部まで完成させるために私が費やす数カ月、氷がとけるまでの時間、そして気候変動の最悪な影響を軽減するために私たちに残された時間などです。残された氷河の中に生き続ける歴史のプリズムを通して、私の作品を見る人たちに未来について考えてもらいたい。「ヴァシュロン・コンスタンタン」がメゾンの職人、専門技能、時計製造における偉大な遺産や文化について行っているように、私も美しいモノを守るための一助を担いたい。私たちは共に、創造と保存を行っているのです。

「オーヴァーシーズ」コレクションは、探検と世界へ開けた扉を表現しています。今回の作品「フェルスフェアラ、アイスランド」では何を表現しようと思われましたか？

芸術家としての私の目的は、訪れる機会のないような隔絶の地を経験する機会を作品を見る人に与えること。その場所に対する畏敬の念を感じるにより、そこを守りたいという思いに繋がると信じています。この様な湧き上がる感情を経験した後、持続可能な行動に向け、どのような道をたどることができるのか？ 芸術家として私たちは、どのように人々に行動を促すことができるのか？を自問します。過去15年以上、私は氷がとけ、海面が上昇している地域を訪れ、紙の上のパステル画を通して気候危機の緊急性を伝え続けてきました。変わりゆく風景を目の当たりにする中で、私は常に畏れの念を持たずにはいられないし、それを忠実に表現したかった。氷のもろさは、「オーヴァーシーズ」の時計の信頼性とは相反しますが、これらは共に時を伝え、それぞれの複雑さ、卓越性、美しさを兼ね備えている点は共通しています。



アイスランドで撮影された「オーヴァーシーズ」の広告キャンペーン。「氷河がとけた海は温暖化の象徴。氷がとけ、海面が上昇している風景、氷は過去と未来を物語るのです。私は氷を通して見た、この地での現象に心を奪われました。メゾンのための絵を含むこの新作は、氷の中の質感や表面を拡大し、今まで私の作品で試したことがなかった方法で、この現象を細部まで探究しています」

スイスのラグジュアリー時計メゾン「ヴァシュロン・コンスタンタン」のアイコン的なモデル「オーヴァーシーズ」コレクションの新たな体現者に抜擢されたザリア・フォーマン。環境問題と芸術を探究する彼女が、メゾンが2018年より掲げる「One of Not Many」キャンペーンに登場。

photos: ©VACHERON CONSTANTIN  
text: Tomoko Kawakami

1 755年の創業以来、伝統とクラフトマンシップの継承に注力してきたスイス生まれの「ヴァシュロン・コンスタンタン」は、世界最古の高級時計マニュファクチュールだ。そのメゾンが2018年に始めたキャンペーン「One of Not Many」(少数精鋭の一員)とは、メゾンが大切にする価値観や世界観を共有し、それを体現する人物に焦点を当てたもの。音楽家やデザイナーなど、各界で活躍する人を起用し、注目を集めている。

そんな中、新たに「One of Not Many」キャンペーンの一員に選ばれたのが米国人の芸術家のザリア・フォーマン。旅の精神を表現する「オ

ーヴァーシーズ」コレクションの新たな顔となった彼女は、15年以上にわたり、世界有数の遠隔の地を旅し、変わりゆく風景の影響を記録。そのイメージや記憶を収集し、壮大なパステルで再現した作品は、世界中の美術館で展示されている。

また、社会貢献活動にも熱心なザリアは2016年から、NASAが行った南極大陸、グリーンランド、カナダの北極圏の上空で行う飛行調査にも数回同行。この調査結果は、過去10年にわたる地球上の氷の変動地図の製作に大きく貢献している。そして彼女は、この経験を題材にし、地球の美しさと儚さを描く荘厳な作品を創作した。

# JO MALONE LONDON

## 天然のイングリッシュ ペアーが主役 ジュシーで甘美な香りが誕生

英国発のフレグランス ライフスタイル ブランド「ジョー マローン ロンドン」から、長年愛されてきた香り「イングリッシュ ペアー & フリージア」がアップデート。進化の秘密と新登場の「イングリッシュ ペアー & スイート ピー」について、フレグランス開発責任者セリヌ ルーに聞いた。

text: Satsuki Tadokoro



English Pear & Freesia  
イングリッシュ ペアー & フリージア

English Pear & Sweet Pea  
イングリッシュ ペアー & スイート ピー

(左)フルーツとフローラルの新たなマリアージュが、官能的でみずみずしい印象を放つ。イングリッシュ ペアー & スイート ピー コロン(右)洋梨のみみずみずしさをフリージアのエlegantな香りが包み込む。イングリッシュ ペアー & フリージア コロン 各30mL ¥10,890、100mL ¥21,340(ともにジョー マローン ロンドン)

「『ジョー マローン ロンドン』では、全てのフレグランスはストーリーから始まります」と、セリヌ。彼女がまずインスピレーションを受けたのが、イギリスの果樹園でたわわに実る洋梨の芳醇な香りだ。

「日本人にとっての桜と同じくらい、洋梨は英国を象徴する樹。夏の始めには緑がかってまだ硬い果実が、太陽の光をふんだんに浴び、秋に向けて黄金色に熟し完璧な状態に実っていくのです」

その甘美な自然の変化をフレグランスに昇華した「イングリッシュ ペアー & フリージア」は、いまやブランドでNO.1の人気を誇る香りに。そしてこの秋、原料に天然の洋梨のエッセンスを使用することで、さらなる進化を遂げた。

「私は当初から、天然の香料を使いたいと考えていました。今回ようやく、洋梨のジュースを作っている食品会社の知見を得て、2年の歳月をかけ洋梨のエッセンスを抽出する方法を見つけたのです。それは、ジュースの製造過程で廃棄されてしまう水分に注目し、独自のアップサイクル製法で天然香料を作り出すというも。環境問題を改善し、自然の美しさを再生することにもつながりました。

このジュシーな洋梨を主役に、もう1つのフレグランス『イングリッシュ ペアー & スイート ピー』も新たに誕生しました。パウダリーで柔らかい、ホワイトムスクをベースに、愛らしく咲き誇るスイート ピーのパステルカラーが感じられる、フルーティでフローラルな香りです」

それぞれのフレグランスは、他の香りと組み合わせ、重ねづけしても楽しめるようにデザインされている。ブランドの根幹にあるコンセプト「セント レイリング」で、自分だけの香りのストーリーを見つけてみては。



セリヌ ルー  
「ジョー マローン ロンドン」フレグランス開発責任者。彼女が持つ専門知識や芸術的な感性が、ブランドを体現する唯一無二の香りを生み出し、そのクリエイティブを支えている。

### グローバル・アンバサダーの アジョワ・アポワーにインタビュー

2012年より、メンタルヘルスマつわる偏見を打開する支援活動に取り組んでいる「ジョー マローン ロンドン」のフィロソフィーに賛同し、アンバサダーを務めるアジョワ。  
「私はものを買うときに、そのブランドが何を体現しているかについて強く関心を持ちます。『ジョー マローン ロンドン』は、メンタルヘルスの啓蒙活動において正直で現実的なメッセージを発信し続けているところに、とても共感するんです。もちろん、クリエイティブな面でも、いつもワクワクさせてくれます。今回の新しい香りを試してみたのですが、とっても大好き! すでにお気に入りです。『ジョー マローン ロンドン』のโปรดクトを手にするだけで、皆さんが心のウエルネスについても考えるきっかけになれば、素晴らしいと思います」

アジョワ・アポワー  
女優、モデル、メンタルヘルス活動家。自身の壮絶な過去の経験をもとに、悩みを抱える女性たちを支援する「Girls Talk」を設立。メンタルヘルスへの理解を高めるさまざまな活動で、米「タイム」誌に次世代リーダーと認められる。



# Loro Piana

## 街でも旅先でも手放せない相棒バッグ 「ロロ・ピアーナ」の新アイコン 「エクストラ・バッグ」

イタリア生まれのラグジュアリーブランド「ロロ・ピアーナ」で高い人気を誇るバッグ「エクストラ・ポケット」。そのアイコンピースがさらなる進化を遂げた新作、「エクストラ・バッグ」が今秋、登場。メゾンのクラフツマンシップが可能にした、コンパクトで軽量、そして美しいフォルムのバッグは、さまざまなシーンで活躍するはず。

photos: © Loro Piana  
text: Tomoko Kawakami



### 優美でモダンなデザインにクラフツマンシップが宿る

2019-2020年秋冬コレクションで発表されて以来、メゾンのアイコンとして愛されているバッグ「エクストラ・ポケット」が今秋、さらに進化してお目見えする。「エクストラ・バッグ」と名付けられた最新作は、デイリーからイブニング、そして街や旅先でも大活躍する、無駄のないすっきりとしたモダンなデザインが印象的。「ロロ・ピアーナ」ならではの最高品質のカーフスキンを用い、メゾンが誇る高い職人技で仕上げた優美なフォルムで、多用途性も兼ね備えている。世界中の女性たちのワードローブに欠かせない、コンパクトで軽量、そして完璧なバランスのバッグは、ショルダーストラップも付いた実用性の高い2way仕様。さらに幅広く揃うカラーパレットも魅力のひとつだ。今秋冬は、ペルーからニュージーランド、オーストラリアからモンゴルへと、その土地が育む素材へ思いを馳せた「ロロ・ピアーナ」のコレクション。乗馬スタイルやフォークロアの要素を加え、女性らしさとシャープで男性的なラインが融合するその最新ルックにも「エクストラ・バッグ」がエレガンスを添える。「バッグ」エクストラ・バッグ [W27×H16×D10] 各¥443,300(すべてロロ・ピアーナ/ロロ・ピアーナ ジャパン)

### Celebrity Topic

ジジ・ハディッドも「ロロ・ピアーナ」のバッグを愛用中!



©The Image Direct/Aifo ©Best Image/Aifo ©The Image Direct/Aifo

2019-2020年秋冬にデビューした「エクストラ・ポケット」は、セレブリティの間でも大人気。なかでもジジ・ハディッドは多くのカラーを所有し、プライベートで愛用中。(左)最近はおフホワイトがお気に入り。最新のスナップでは白いシャツに合わせてシックに (中)チェックのコートにデニムのカジュアルな装いには、キャメル色のバッグで上品さをプラス (右)ムートンコートを羽織ったラフなルックに、イエローのバッグがモードなアクセント

# Autumn makeup

## 肌と目元、秋のキーワードは「立体感」

今年の秋メイクの要は「立体感」にあり。ベースメイクは、さっと塗るだけで劇的な小顔効果や、ツヤ感による陰影が手に入るように。アイメイクは質感の幅が広がり、秋のスモーキーな目元はより軽やかに進化。最新の「メリハリ」メイクが洗練へと誘う。

photos: Asa Sato / text: Kiriko Sano

水瓶座aquarius 1月20日~2月18日 自分を満たす時。結婚すれば幸せ。安定した仕事があるから幸せという外側のもので自分を幸せにしよつとるより、自分の今の望みは何がていつ？自分の感覚や予感に従って進んでいきます。

### EXCIA

あらゆる肌悩みを  
忘れさせるカバー力

何かと悩みの多いマチュア世代の肌を満足させる、ハイカバー&ラゲジュアリーなクリームタイプ。惜しみなく配合された美容成分で、キメの整ったなめらかな肌へと導く。エクシア グラン インベリアル ファンデーション SPF25 PA+++ 全6色 30g ¥22,000 / アルビオン

### SHISEIDO

逆転の発想で生まれた  
「色つき美容液」

昨今のケア系ファンデの中でも、出色の一品。ファンデに美容液成分を入れるのではなく、美容液にマイクロカプセル化したメイク成分をイン。驚きのケア力を実現。エッセンス スキンクロー ファンデーション SPF30 PA+++ 全12色 30mL ¥7,590 / SHISEIDO

### INOUI

大人たちを虜にした  
「インウイ」が蘇る

1976年の誕生以来、モダンな個性美で知られる「インウイ」が今秋、再デビュー。メイクが前に出過ぎず、自分らしさが際立つ提案は大人の心を掴んで離さない。血色のある立体ツヤ肌に、インウイ クリームファンデーション SPF30 PA++ 全5色 30g ¥8,800 / SHISEIDO

### BOBBI BROWN

冬虫夏草もたらす  
湧き上がるようなハリ

スキンケア効果に定評のあるシリーズから、初のクリームタイプが登場。ピンとしたハリのある肌印象に。冬虫夏草と高麗人蔘のケア成分を配合。クレンジング後の肌に感動。インテンシブ セラム クリームファンデーション SPF25 PA+++ 全5色 30mL ¥10,450 / ボビブラウン

### Christian Louboutin

4色の魔法で  
スムーズな上質肌へ

緑、黄色、赤、紫の4色の補正用カラーパレット。赤みやクマ、くすみなどに対応し、パーツごとに使い分けて色ムラのない均一な肌に。思わず持ち歩きたくなる華やかなビジュアルも魅力。タンフェティッシュ ルバーム キョトルカラー 8g ¥9,570 / クリスチャン ルブタンビューティ

### SUQQU

#### ツヤが満ちる 濃密クリーム の 虜

レザールを思わせる、しっとりとしたツヤ感の名品ファンデがリニューアル。大人の肌にふさわしいうるおい感と、頼れる高いカバー力。香水のように、時間とともにツヤの「質」が変化する。ザ ファンデーション SPF25~30 PA+++ 全24色 30g ¥14,300 / SUQQU

### GIVENCHY

#### 「黒」の生命力が宿り いきいきと輝く肌に

深海の「藻」に着目。メイクするうち、日ごとにエネルギーに溢れた印象に導くリキッドファンデ。付属のブラシで肌にすべらせるたびとフィット。バリア機能を整え、潤とした素肌へ。ソワン ノワール セラムファンデーション 全4色 30mL ¥16,610 / ハルファム ジバンスイ

### ADDICTION

#### 塗るだけで驚きの メリハリ肌になれる

今シーズンの「立体感」を象徴するリキッドファンデ。ハイライト効果で、すっきりとした小顔に。「元から美肌」と思わせるなめらかな仕上がりに。アディクション ザ ファンデーション リフトグロウ SPF20 PA++ 全11色 30mL ¥6,600 / ADDICTION BEAUTY

### Clé de Peau Beauté

#### ドラマティックな クラス感漂う眼差しへ

約9年ぶりに刷新。左下の下地を仕込むことで、繊細なまぶたを一日中ケアしつつ、発色と持ちがアップ。品格のある色揃いで、今季はトレンドのグリーン系に注目を。落ち着いたトーンでシックにまとまる。オンブルクルールクアドリ 10 ¥9,680 [セット価格] / クレドポーボーテ

### DIOR

#### 5つの質感を操って アイメイクの幅を広げて

フラワーエクス等が配合され、自然派処方に進化。5つの質感で構成されたピンクのパレットは、キーカーラーの赤を中心に、どう組み合わせても「ほしげスモーキー」を楽しめる。ディオールショウ サンククルール 743 ¥9,130 / ハルファンクリスチャン・ティオール

### DECORTÉ

#### ふわふわの質感で 目元の「彫り」にフィット

色揃え、質感、持ちのよさで知られる名品シャドウが刷新。骨格が際立つグロウ系、湿度を感じさせるマット系の2つの質感から選べる。弾むような融れ心地で、メイクするたびに極まる心地よさ。アイグロウジェム スキンシャドウ(上から)1 2G、27M 各¥2,970 / コスメデコルテ



### THREE

#### スモーキーな色を ナチュラルモードに纏う

ホイップ質感の単色リキッドシャドウ。チップでのせて指でほかすだけで、透け感のあるさりげない発色が楽しめる。モードな仕上がりを約束。ニュートラル、シアーム、プリリアントの3質感をラインナップ。ユナイテッドフルイドアイカラー(左から) N01、B01 各¥3,850 / THREE

### Celvoke

#### ピンク×ブラックの 知的なフェミニニティ

ピンクを基調とした柔らかなカラーに、ブラックでひとさじのかっこよさをプラス。上品さがありながら、見た目よりも薄づきで、今っぽい抜け感のある目元に仕上がる。植物由来オイルにより、乾きやすいまぶたを優しくケア。ヴァティック アイパレット 08 ¥6,820 / セルヴォーク

### Yves Saint Laurent

ダイヤモンドの輝きで  
惹きつける目元に

パリとマラケシュからインスピレーションを得た4色アイパレット。ムッシュイヴ・サンローランの邸宅があった通りをモチーフにした色は、ローズの優しいムードが、まるでジュエリーのような輝きを楽しめる。クチュール ミニ クラッチ 400 ¥9,900 / イヴ・サンローラン・ボーテ

## 輝き×マットの軽やかスモーキーアイ

毎年秋になると、ちょっとスモーキーなメイクをしたくなるもの。今年らしく仕上げるなら、いつもより少し「軽やか」に、そして質感で変化をつけてみて。最新コ

スメは、薄く透けるような発色を標準装備。重ねても決して重くならず、モードなスモーキーアイを手軽に楽しめる。また、輝きに緩急をつけたパレットや、質

感を選べる単色シャドウが豊作。マット系で目元に深みを出し、ツヤ系でまぶたのハイライトを強調……。光の変化で作る「メリハリ」で、洗練の立体アイへ。

## 3D立体発想へと進化する最新肌づくり

ベースメイクの目的といえば、「肌悩みをカバーして、表面の質感を整えること」。従来の「2D発想」のメイク観を覆す、新たな切り口が今季登場。最新アイ

テムは、塗るだけで陰影が際立ち、自然と顔が立体的に見える「3D立体発想」に進化している。ハイライトいらずのツヤ感や、光のトリックを味方につけて、い

つもと同じステップなのになぜかスッカリとした「小顔」まで叶ってしまう……。そんな嬉しい錯覚をもたらす最新の肌づくり、乗り換ええない手はない。

# DAIMARU

東京駅に都内最大級のゴルフ売り場

“自分らしい”ゴルフウェアに出会える「大丸東京店」

東京駅に隣接し、日本各地や海外からも来店客が絶えない「大丸東京店」。その11階にあるゴルフ売り場は約330坪を誇り、多数のブランドが並ぶ。

実は都内最大級ということをご存じだろうか？

そこで今号では、高感度なゴルフ女子たちに向けて、「大丸東京店」で厳選したこの秋イチオシのラインナップをお届け。

photos: Asa Sato

## MUNITALP ムニタルプ

ブラックでシンプルにまとめたセットアップは、チェックとカモフラージュ柄のキルトジャケットを使用した立体的なデザインに注目。プルゾン¥39,600 長袖ブルオーバー¥35,200 スカート¥33,000(すべてムニタルプ)



## SY32 BY SWEET YEARS GOLF

エスワイサーティトゥバイ スウィートイヤーズゴルフ

グラフィカルなライン使いにモダンなセンスが宿る。スカートのラウンドヘムやジップのアクセントなどディテールのごだわりも注目。ジャケット¥33,000 スカート¥19,800(ともにエスワイサーティトゥバイスウィートイヤーズゴルフ)



## MASTER BUNNY EDITION マスターバニーエディション

冬のプレーで活躍するプルゾンは、ネオンカラーを選べばコース映え間違いなし。ロゴのデザインにもさりげなくセンスが感じられて。プルゾン¥46,200 スカート¥28,600 キャップ¥10,780(すべてマスターバニーエディション)



## DECEMBERMAY ディセンバーメイ

着るだけで気分が上がるアイキャッチーな色やロゴに視線釘付け。タンボールニットのフーディは保温性や着心地に優れた人気アイテム。フーディ¥37,400 モックネックシャツ¥19,800 スカート¥30,800(すべてディセンバーメイ) [購入特典あり\*数に限りがあります]



## PEARLY GATES パーリーゲイツ

ネイビーのニットにタータンチェックのスカートという普通のトラッドスタイル。ロゴやラインを利かせ、旬の気分もさりげなくON。ニット¥22,000 スカート¥33,000 バイザー¥8,800(すべてパーリーゲイツ)



## JUN & ROPÉ ジュアンドロペ

コースで引き立つ鮮やかなイエローのチェックを、ブラックとのコントラストで都会的な表情に。華やかさも大人っぽさも叶うスタイル。ブルオーバー¥20,900 スカート¥19,800 バイザー¥7,150(すべてジュアンドロペ) [購入特典あり\*数に限りがあります]



## BEAMS GOLF ビームスゴルフ

グリーンにニットで今年らしさが急上昇! ポア付きキャップやコーデロイのラップキュロットが温もりを添えて。ニット¥26,400 モックネックシャツ¥17,600 キュロット¥19,800 キャップ¥7,920(すべてビームスゴルフ)



## ST ANDREWS セントアンドリュース

モノグラム柄のジャカードニットにボックスプリーツのスカート。伝統とエレガンスが薫る気品漂うコーディネート。ニット¥30,800 インナー¥14,300 スカート¥33,000 バイザー¥5,500(すべてセントアンドリュース) [購入特典あり\*数に限りがあります]



## ONOFF オノフ

落ち着きのある上品なキャディバッグ。そして女性のために設計された美しさも機能も備えたゴルフクラブが見逃せない。キャディバッグ¥88,000 ドライバー¥74,800 フェアウェイウッド各¥42,900 ユーティリティ¥37,400 アイアンセット(＃7～9、PW4本組)¥96,800 AW、SW各¥24,200(すべてオノフ) [購入特典あり\*数に限りがあります]



## DANCE WITH DRAGON ダンスウィズドラゴン

モノグラム柄をベージュカラーとのコンビネーションで秋らしくシックに。ストレッチの利いたパーカーは動きやすく着心地もよく、使い勝手抜群! パーカー¥39,600 スカート¥31,900 バイザー¥11,000(すべてダンスウィズドラゴン) [購入特典あり\*数に限りがあります]



## ZOY ゾーイ

ケーブル編みのクラシカルなニットやメンスライクなパンツが上品。普段着としても活用できるさりげないデザインが魅力。セーター¥34,100 タートルネックシャツ¥22,000 パンツ¥31,900 ベニー帽¥10,450(すべてゾーイ)



## LANVIN SPORT ランバンスポール

カラーブロックやアシンメトリーなデザインなど、ランバらしいモードなテイストも感じさせるアイテムでおしゃれゴルフファインに。セーター¥42,900 スカート¥33,000 シャツ¥27,500 ニット帽¥17,600(すべてランバンスポール)



## HEAL CREEK ヒールクリーク

ボダーの切り替えがスタイリッシュなカットソーシャツに、キルティング素材の半袖プルゾンで技ありのレイヤードスタイルを。プルゾン¥38,500 ハイネックシャツ¥25,300 スカート¥29,700 バイザー¥9,900(すべてヒールクリーク)

# Modern & Sporty

コースに美しく映えるモダンなスタイル



## SPECS SPORTS スペックススポーツ

コロんとした愛らしいフォルムのフレームに、クリアピンクのアクセントがフェミニン! 照り返しにも対応するスモークの偏光レンズで機能性の高さも魅力の1本。サングラス\*SWANS LUNA\*¥16,500(スペックススポーツ)

## ADMIRAL GOLF アドミラルゴルフ

軽量でイージーケアなポリエステルニットのセットアップ。爽やかでこなれ感漂うバイカラー、エンボスロゴのさりげないアクセントも大人好み。フーディセーター¥16,500 スカート¥16,500 キャップ¥5,060(すべてアドミラルゴルフ)

## DESCENTE GOLF デサントゴルフ

環境にやさしいリサイクル素材を使用した防風セットアップ。サイドから背面の裾にあしらったロゴがスポーティさを引き立てる。ジャケット¥23,100 モックネックシャツ¥15,400 スカート¥17,600 バイザー¥6,600(すべてデサントゴルフ)



## MUNSINGWEAR マンシングウェア

アクティブにプレーを楽しみたい日は鮮やかなピンクのコーディネートがチョイス。リボンのアクセントで女らしさもアピール。セーター¥23,100 インナーシャツ¥15,400 スカート¥17,600 キャップ¥6,930(すべてマンシングウェア)

## News

### 「大丸東京店」の「誕生祭」、この秋はワインの祭典を開催

1954年10月20日、東京駅八重洲口に開店し、来年で70周年を迎える「大丸東京店」。その節目を前に、今年は10月4日(水)～24日(火)に「誕生祭」が開催される。今回のメインイベントは、半年に一度開かれているワインの祭典「第102回世界の酒とチーズフェスティバル」。世界33カ国のワイン900種、2万本を取り揃え、試飲試食も楽しめる大人気イベントだ(有料・事前予約制)。期間は10月4日(水)～9日(月・祝)。さらに10月10日(火)に「大丸東京店」で買い物をするということがあるかも……? また、10月11日(水)～15日(日)の5日間、1階[R側エレベーター前特設会場にて大丸・松坂屋アプリ会員様を対象に、「大丸東京店」の一番人気スイーツ「N.Y.キャラメルサンド(1個入)」を合計3,000名様様にプレゼント。さらに、景品付きの店内謎解きゲームイベント(参加無料)も開催予定。



(左) 1975年から続く歴史あるワインフェア。世界中から集まったワインに加え、ワインに合うチーズなどのおつまみも多数販売される (右) 連日行列ができること知られる「N.Y.キャラメルサンド」がプレゼントに



詳しくはこちらから



# 「今」を生きる革新的な画家 デイヴィッド・ホックニーの絵画空間へ

text: Saya Tsukahara



デイヴィッド・ホックニー 《春の到来 イースト・ヨークシャー、ウォルドゲート 2011年》 2011年 ホンビドゥー・センター

京都現代美術館で開催中の「デイヴィッド・ホックニー展」では、初期作からiPadを使用した近年の絵画、全長90mの新作まで、120点余りが展示されている。自身が「私の人生の大半をたどることができる」と語る充実の展覧会だ。

1937年、イングランド北部に生まれたホックニーは、少年時代から画家を志し、ロンドンの王立美術学校で学んだ。ポップ・アートが美術界を席巻する最中、独自の表現を模索する。自身のセクシュアリ



デイヴィッド・ホックニー ノルマンディーにて 2021年4月1日 作家蔵

ティを反映させ、当時は違法とされていた男性同士の恋愛を示す作品も発表した。1960年代にロサンゼルスに移住すると、アメリカ西海岸の陽光のもと、プールやスプリングラーを題材に描き、脚光を浴びる。水面や水しぶきをどう表現するのか、目に見えるものを平面上に描き出すことへの探究は、この頃すでに始まっていた。

1960年代末から、2人の人物で画面を構成する「ダブル・ポートレート」を制作。ある時、「目に見える現実を再現しようとすればするほど、作品から迫真性が失われる」と気づく。この「自然主義の罠」から脱するため、人物を観察して精緻に写し取り、内面まで捉えることで原点に立ち返ろうとした。その試みは現在に連なり、本展では、最近の作品まで多くの肖像画が展示され、試行錯誤の一端をうかがえる。

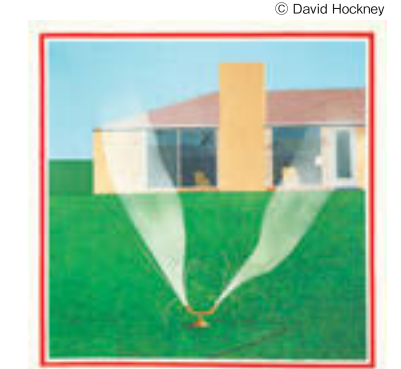
空間の広がりや考察するなかで、1980年代には、複数の視点で画面を構成する手法にたどり着く。多数の写真をコンピューターで解析し、統合して3DCGを生

60年以上、現代美術の第一線で活躍するデイヴィッド・ホックニー。86歳を迎えた現在も、自身の芸術を刷新している。日本では27年ぶりの大規模個展で、ホックニーの「今」を体感して。

© David Hockney Photo: Richard Schmidt



デイヴィッド・ホックニー 《クラーク夫妻とハーシー》 1970-71年 テート



デイヴィッド・ホックニー 《スプリングラー》 1967年 東京都現代美術館



「デイヴィッド・ホックニー展」東京都現代美術館、2023年左より:《家の辺り(夏)》(部分)2019年、《ノルマンディーの12か月》(部分) 2020-21年、《家の辺り(冬)》2019年、すべて作家蔵

**Exhibition data**  
「デイヴィッド・ホックニー展」  
会場: 東京都現代美術館 企画展示室1F/3F  
会期: ~11月5日(日)  
開館時間: 10時~18時(展示室入場は閉館の30分前まで)  
休館日: 月曜日(10/9は開館)、10/10  
公式サイト: <https://www.mot-art-museum.jp/hockney>  
問い合わせ: 050-5541-8600(ハローダイヤル)

成するフォトグラメトリなど、新たな技術を柔軟に活用した。2010年4月からはiPadを使用し、新境地を開く。大型の油彩画とiPadドローイングで構成されるシリーズ《春の到来 イースト・ヨークシャー、ウォルドゲート 2011年》では、日ごと変化していく自然の様相、植物の芽吹きを色彩豊かに描いた。注目の作品は、220点のiPad作品をもとに構成した全長90mの大作《ノルマンディーの12か月》。2019年、フランス・ノルマンディーに拠点を移した後、世界はコロナ禍に。ホックニーは1年を通して身の自然を描き、絵巻物のような本作を作り上げた。鑑賞者は絵の中に身を置き、季節の移り変わりを眺めて歩く。日常を真摯に見つめる巨匠の絵画空間は、心に明るい光をもたらしてくれるだろう。

David Hockney デイヴィッド・ホックニー  
1937年、イングランド北部、ブラッドフォード生まれ。現在はノルマンディーを拠点に制作。2017年、回顧展が世界各地を巡回し、ホンビドゥー・センター(パリ)では約60万人を動員。

# ReFa

## 毎日の入浴を、特別なスパタイムに。 「泡で洗う」 新発想のバブルシャワー

毎日何気なく浴びているシャワーで肌やボディをケアする、とっておきの「美容時間」が叶うとしたら……? 独自のテクノロジーを搭載した「リファファインバブル ピュア」は、「微細な泡で洗う」という新発想で、バスタイムを至福のスパタイムへと導きます。

text: Namiko Uno

**汚**れと一緒に、疲労感やストレスを洗い流し、温かなお湯の中で、全身の緊張をも解き放つ——。1日の終わりのバスタイムは、多忙な現代人にとって、心身をリセットする大切なひとときといえる。

そんな入浴時間を、特別なスパタイムに変えてくれるのが、「MTG」の「リファファインバブル ピュア」だ。MTGが培った独自のテクノロジーによって、水流内に2種類の微細な泡を生み出す、新発想のシャワーヘッドである。

髪の毛の直径よりも小さな2種類の泡は、毛穴の奥まですっと入り込み、汚れを自然に浮か上らせて、肌に負担をかけることなく、さっぱりとオフ。デリケートな顔の肌には、霧のようにきめ細かなミスト、皮脂の分泌量が多い頭皮には水圧の

強いジェットなど、身体の部位に合わせて4つの水流が選べるのも嬉しい。さらに、お湯を張ったバスタブの中にヘッドを沈めると、肌触りのなめらかなシルキーバスが完成。微細な泡で満たされたお湯にゆったりつかって、芯から身体が温まるのを実感できるはず。

毎日何気なく浴びるシャワーの時間に、肌やボディのケアまで叶う、「リファファインバブル ピュア」。秋の夜長にぜひ、至福のスパ気分を楽しみたい。



ReFa FINE BUBBLE PURE シリーズ累計出荷100万本を突破した、シャワーヘッドのベストセラー。浄水カートリッジを搭載することで、肌にも地球にも配慮したサステナブルな設計に。

「リファファインバブル ピュア」(ホワイト)¥30,000、(ブラック)¥33,000 [約W93×H236×D144mm] 約250g / MTG

## 1. 目的別を選ぶ「4つの水流」

身体の部位によって異なる汚れの質に注目し、ワンタッチで「4つの水流」をコントロール。浴槽内に泡を発生させるシルキーバスとして、全身を温めるのにも活躍。



**JET**  
4つの水流の中では、最も水圧が強めの設定。頭皮や背中など皮脂の分泌量が多く、ベタベタした汚れをすっきりと洗い流したいエリアに最適。



**MIST**  
霧のようにきめ細かく、ふんわりと肌を包み込むような水流。乾燥しやすい顔やデリケートゾーンなど、敏感なエリアをやさしく洗浄して。



**STRAIGHT**  
全身を包み込むような、やわらかな水流。お湯を張ったバスタブ内にシャワーヘッドを入れると、微細な泡で満たされたシルキーバスが素早くできる。



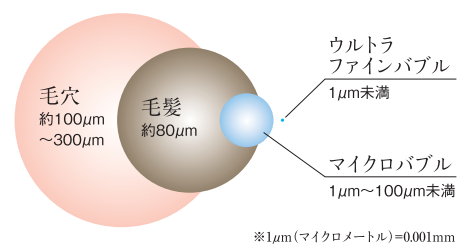
**PURE STRAIGHT**  
ヘッド中央のステンレス板から出る、きめ細かくて密度の高い水流。肌がデリケートに傾いた時も、たっぷりビシャワーを浴びたい人に。



## 2. 水の使用量を最大53%カット、水の質にこだわるサステナブル設計



毎日の使用で、水の使用量を最大約53%\*カットする「節水効果」が期待できる。二層式のカートリッジを取り付ければ、亜硫酸カルシウムと複合繊維フィルターのおかげで、水中の残留塩素や汚れを軽減する働きも。肌にも環境にも配慮した、サステナブルな設計が嬉しい。  
\*ミストモード使用時



## 3. テクノロジーから生まれた微細な2種類の「泡」

「リファファインバブル」シリーズが採用したのは、加圧溶解と2段階のキャビテーションにより、水流の中に微細な2種類の泡を発生させるテクノロジー。直径1µm未満のウルトラファインバブルは毛穴の奥まで届き、直径1µm~100µm未満のマイクロバブルは汚れに吸着して自然にオフ。シャワー穴のサイズにもこだわり、まるでシルクのような肌触りのよい水流を実現。



## shop list

- アvellano web: [www.studioavellano.com](http://www.studioavellano.com)  
アオイ (MSGM) tel: 03-3239-0341  
Aqazzura web: [www.aqazzura.com](http://www.aqazzura.com)  
アディクション ビューティ tel: 0120-586-683  
アルピオン (エクシア) tel: 0120-114-225  
Antonio Marras web: [antoniomarras.com](http://antoniomarras.com)  
イヴ・サンローラン・ボーテ tel: 0120-526-333  
イザ(ニナ リッチ) tel: 0120-135-015  
ヴァンティノ インフオメーションデスク tel: 03-6384-3512  
ヴェルサーチ ジェン web: [www.versace.jp](http://www.versace.jp)  
ワールン商会 (モスキーノ) tel: 03-5771-3515  
エドストローム オフィス(ラバヌ) tel: 03-6427-5901
- カzuar web: [kazar.com](http://kazar.com)

- グッチ クライアントサービス tel: 0120-99-2177  
クリスチャン ディオール tel: 0120-02-1947  
クリスチャン ルブタン ジャパン tel: 03-6804-2855  
クリスチャン ルブタン ビューティ tel: 0120-449-360  
クレド・ボー ボーテお書きま窓口 tel: 0120-86-1982  
クロエ カスタマーリレーションズ tel: 03-4335-1750  
コスメデコルテ tel: 0120-763-325
- サ Sara Battaglia web: [sarabattaglia.com](http://sarabattaglia.com)  
ザ・ロウジャパン tel: 03-4400-2656  
サンローラン クライアントサービス tel: 0120-95-2746  
SHISEIDO お書きま窓口 tel: 0120-587-289  
資生堂お書きま窓口(インクイ) tel: 0120-81-4710  
ジバンシィジャパン tel: 0120-218-025

- シャネル カスタマーケア tel: 0120-525-519  
ジョー マロン ロンドン お客様相談室 tel: 0570-003-770  
ジルサンダージャパン tel: 0120-919-256  
SUQUU tel: 0120-988-761  
ステラ マッカートニー カスタマーサービス tel: 03-4579-6139  
THREE tel: 0120-898-003  
セルヴェーク tel: 03-5774-5565  
セルジオ ロッシ カスタマーサービス tel: 0570-016600
- ダ Dundas web: [dundasworld.com](http://dundasworld.com)  
デルヴォージャパン tel: 03-6432-9125  
トッズジャパン tel: 0120-102-578  
ドリス ヴァン ノッテン tel: 03-6820-8104  
ドルチェ&ガッバーナジャパン tel: 03-6833-6099

- ハ バーバリージャパン tel: 0066-33-812819  
バルファム ジパンシィ [LVMHフレンチグループ] tel: 03-3264-3941  
バルファン・クリスチャン・ディオール tel: 03-3239-0618  
バレンシアガ クライアントサービス tel: 0120-992-136  
ブラダ クライアントサービス tel: 0120-45-1913  
ブルーベルジャパン(フランシー) tel: 03-5413-1050  
ブルネロ クチネリ ジャパン tel: 03-5276-8300  
ボビー ブラウン tel: 0570-003-770
- マルニジャパン クライアントサービス tel: 0120-374-708
- マルイ・ヴィトン クライアントサービス tel: 0120-00-1854
- ロエベジャパン クライアントサービス tel: 03-6215-6116  
ロンシン・ジャパン tel: 0120-150-116

# marie claire 10月26日刊行です

26th October, 2023

次号予告 **marie claire** 10月26日刊行です  
26th October, 2023

marieclairejapon.com Welcome to Our Site!

